

令和3年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（国語）

受験番号
氏名

注意事項

- 一 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 二 問題は、一ページから七ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 三 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 四 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 五 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 六 この問題用紙は、持ち帰ってください。

一 第二学年「読むこと」の学習において、クラスの友人に、今まで読んできた本の中からおすすめの本についてスピーチをする言語活動を設定した。次は、本単元の【指導計画】と【生徒A・Bのスピーチメモ】である。後の「問一」～「問四」に答えなさい。

【指導計画】

【つかむ過程】（1時間）

- ・今までの読書を振り返らせる。

単元の課題

本の中で印象に残った部分を引用して、「おすすめの一冊」を紹介しよう！

- ・引用を取り入れたスピーチを行い、適切な引用の仕方を理解するとともに、本の世界を広げることがねらいであることを伝える。
- ・どのようにスピーチをするか、A 教師が実際にスピーチを試みる。
- ・紹介する本を決めさせる。B 学校図書館を活用させる。

【追究する過程】（3時間）

- ① 紹介する本のc 基本的な情報（書名や著者名、発行所名、発行年等）やあらすじをまとめさせる。
- ② 引用する効果と方法について理解させる。紹介する本の印象に残っている部分をいくつか選ばせた後、一つに絞り込ませ、その理由を書かせる。
- ③ ②を基に、引用する部分をA4サイズの用紙に書かせるとともに、スピーチメモを作成させる。  
3人程度のグループで、互いのスピーチメモへのアドバイスをさせる。

【まとめる過程】（2時間）

- ① クラスを3つに分けて、「スピーチ大会」を行う。生徒が紹介する本の一覧と、大会後に発表者に渡す評価シートを配布する。
- ② 単元全体の振り返りをさせ、回収する。

【生徒Aのスピーチメモ】

「走れメロス」

〇〇〇社 ≪ a  
△△△△年 ≫

みなさん、心から信じ合える友人はいますか？メロスの身代わりとなったセリヌンティウス。約束の時間が近付き、もう間に合わない。その時、「信じられているから走るのだ。」とメロスは言ったのです。僕は、今まで友人とケンカをして、互いの心を傷付けあったことはありましたが、ここまで信じ合うことがあったかなと、ドキツとしました。メロスを見習って、真剣に友人と向き合っていきたいと思いました。

【生徒Bのスピーチメモ】

「竹（『月に吠える』より）」

〇〇〇社 ≪ b  
△△△△年 ≫

- ・群馬県出身の詩人
- ・竹がまっすぐ伸びていく様子
- ・特に印象に残っているところ
- 「竹 竹が生え」  
竹が生長していく力強さ  
竹が見渡す限り生えている様子  
竹の生え始め、地上で堂々と伸びる姿
- ・ b が書いた他の詩も読みたい
- ・ 必死に生きる人間の生き方の比喩？

【問一】 【指導計画】に関する次の（一）～（三）の問いに答えなさい。

- （一）——線 A 「教師が実際にスピーチを試みる」とあるが、【つかむ過程】で、教師が実際にスピーチをする意図を説明しなさい。
- （二）——線 B 「学校図書館」とあるが、学校図書館は「学習センター」としての機能をはじめ、三つの機能を有している。「学習センター」以外の二つを答えなさい。
- （三）——線 C 「基本的な情報」とあるが、本の中の部分を見ればよいか、その名称を答えなさい。

【問二】 【生徒Aのスピーチメモ】 【生徒Bのスピーチメモ】に関する次の（一）～（三）の問いに答えなさい。

- （一） ≪ a・b に入る著者名を、それぞれ漢字で答えなさい。

(二) スピーチをする際、引用した部分(~~~~線部)を、A4サイズの用紙に書いて提示させることにした。これは、引用の際に、かぎ(「」)でくくることが以外に、どんなことに留意させたいと考えたからか。簡潔に答えなさい。

(三) 【生徒Aのスピーチメモ】を基にスピーチをする場合の長所と短所を、【生徒Bのスピーチメモ】を基にスピーチする場合と比較して答えなさい。

〔問三〕この授業をしたあと、国語部会(国語科担当者の会議)を行った。次は、【国語部会の様子】である。後の(一)、(二)の問いに答えなさい。

### 【国語部会の様子】

教師A	今日の授業は、生徒が楽しそうにスピーチをすることができてよかったです。
教師B	楽しいことはもちろん大切なことですが、A先生は、なぜスピーチを言語活動として設定したのですか。
教師A	はい。先日、話し方の学習をしたので、スピーチが最適な言語活動だと思ったからです。先生方だったら、どんな言語活動を設定しますか。
教師C	本屋さんのポップを例にして、ポップ作りをよくしていますね。ブックトークを行ったこともありますよ。生徒たちは意欲的に取り組んでいましたね。
教師B	本の帯を作らせませすね。そうそう、先日は読書座談会をしました。読書の指導といっても、いろいろな言語活動が考えられますね。注意したいのは、活動ありきの授業になっていないかということです。
	I ことを忘れてはいけませんね。

(一) ——線「ブックトーク」とは、設定したテーマを基に、複数の本につながりをもたせて紹介する読書指導の方法の一つである。この方法は、生徒の読書生活にどのような効果をもたらすことが期待できるか。簡潔に説明しなさい。

(二) I には、国語科の授業において言語活動を設定する意味が入る。「資質・能力」という言葉を使って、I に当てはまるように書きなさい。

〔問四〕【指導計画】の【まとめる過程】において、——線「単元全体の振り返り」とあるが、「何をどのように学んだか」、「学んだことをどう生かすか」という観点を提示して振り返りをさせたところ、【生徒Cの振り返り】のような記述が多く見られた。【指導計画】を踏まえて、本単元の授業に対して、教師としての振り返りを書きなさい。

### 【生徒Cの振り返り】

最初、みんなの前でスピーチをすると聞いた時は、あまり気が進まなかったけれど、学習が進むにつれて、何を話すのが分かってきたし、友だちからのアドバイスをもらって、やってみようという気持ちになった。スピーチ大会では、みんなが分かりやすい話し方を意識していることがよく伝わった。とても楽しい時間だった。スピーチを聞いて、読んでみたいと思った本が何冊かあったので、図書館で借りて読んでみたい。これからは、今まで読んでいないジャンルの本も読んでいこうと思う。

二次の文章を読んで、後の〔問一〕～〔問八〕に答えなさい。

〔問一〕 〓 線ア〜ウについて、漢字の読みをひらがなで、カタカナは漢字に直して書きなさい。

〔問二〕  a・bに入る言葉として最も適切なものを、次の  からそれぞれ選びなさい。

なかでも      あわせて      しかし      こうして      つまり      さらに

〔問三〕 〰〰〰 線Aの対義語を漢字二字で書きなさい。

〔問四〕  cにあてはまる言葉を文中から漢字二字で書きなさい。

〔問五〕 〓 線①「そのため、食物の欠乏にはひどく弱い」とあるが、この文の主語に当たる言葉は何かを答えなさい。

〔問六〕 〓 線②「まるで変温動物のようになって」とあるが、変温動物のどのような点を述べているか。「〜こと」に続くように、文中から探して二十字以内で書きなさい。

〔問七〕 〓 線③「冷え性で手が冷たくなりやすい人」は、不眠になりやすいというが、それはなぜか。その理由を、「機構」という言葉を用いて、五十字以内で説明しなさい。

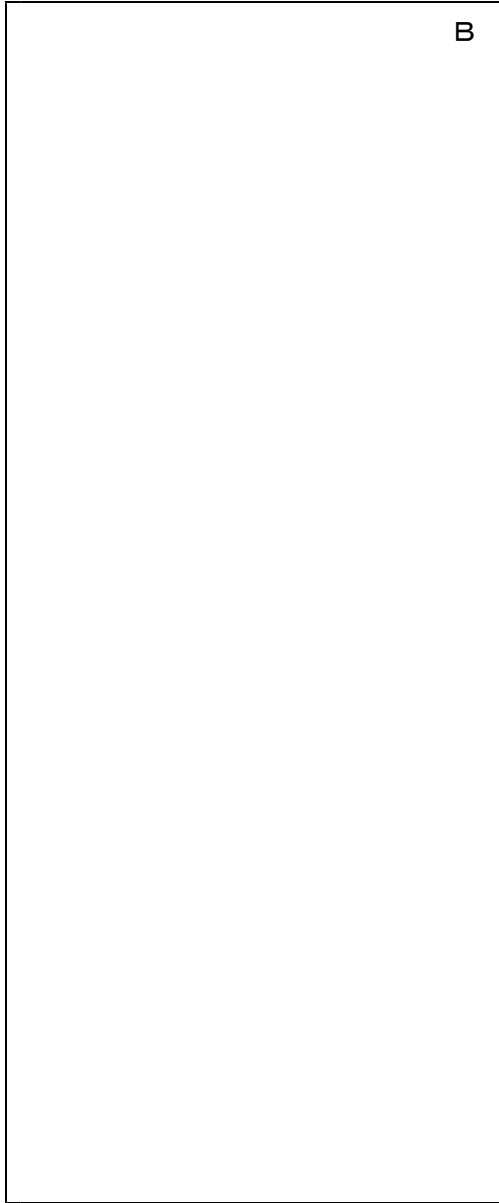
〔問八〕 〓 線④「大脳が発達するにしたがって睡眠が発達してきた」とあるが、どういうことか。「適応力」「エネルギー」「システム」という言葉を用いて、「〜こと」に続くように、九十字以上百十字以内で説明しなさい。

三次のA～Cの古文を読んで、後の「問一」～「問八」に答えなさい。

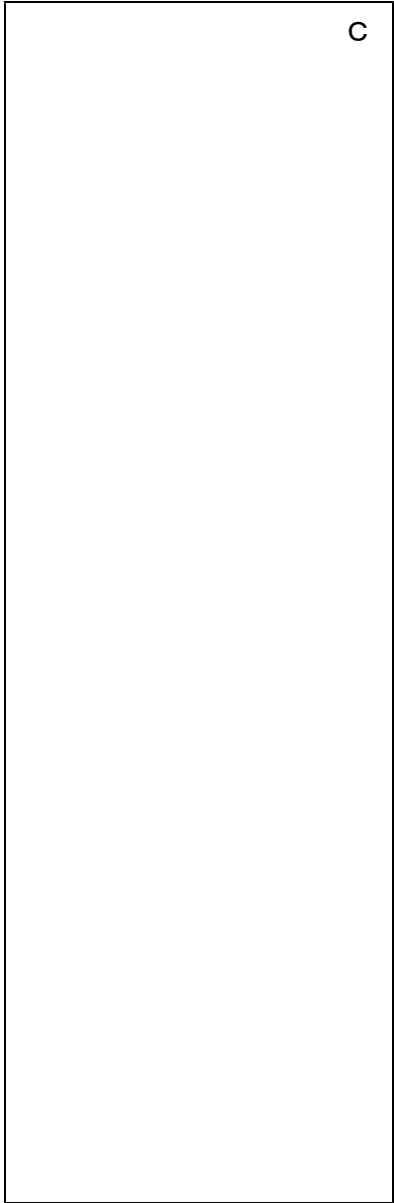
A



B



C



〔問一〕 A～Cの文章は、ある紀行文に収められている。その紀行文の名前、成立した時代を書きなさい。

〔問二〕 紀行文とはどのような文章のことをいうか。簡潔に説明しなさい。

〔問三〕 ——線「白河の関」、「松嶋」、「板敷山」のように、和歌に使われたり、詠み込まれてきたりした地名のことを何というか、漢字で書きなさい。

〔問四〕 ……線 a 「をのづから」、b 「おほひ」を現代仮名遣いに直しなさい。

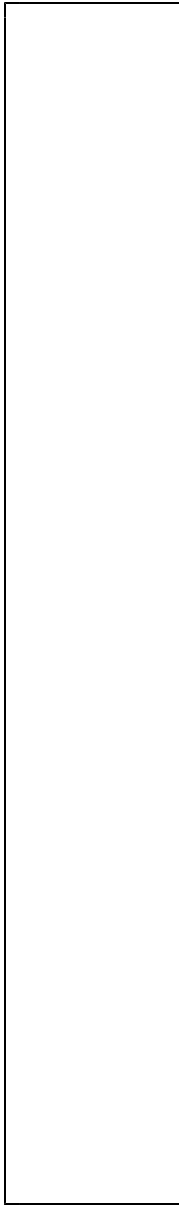
〔問五〕 〓線「負るあり、抱るあり、児孫愛すがごとし」は、島が重なっている様子を子や孫が仲良くする姿にたとえたものだが、Aにも、あるものを他のものにとえてある文がある。その文を現代語に訳しなさい。

〔問六〕 この紀行文の特徴として、多数の俳句が詠み込まれていることが挙げられるが、Bでは、俳句が詠まれていない。この理由について作者はどう述べているか、現代語で答えなさい。

〔問七〕 A、B、Cに描かれている情景描写の共通している点を、植物の表現の仕方に着目して答えなさい。

〔問八〕 新編日本古典文学全集「松尾芭蕉集①」によると、Cの俳句「さみだれをあつめて早し最上川」の初案は、「さみだれをあつめて早し最上川」であったと言われている。芭蕉は、なぜ「早し」から「早し」という言葉に改めたのか。あなたの考えを、Cの情景を踏まえて書きなさい。

四 次の漢文を読んで、後の〔問一〕～〔問三〕に答えなさい。



〔問一〕 〓線 a を、①書き下し文に直し、②現代語に訳しなさい。

〔問二〕 〓線 b の「而」は、訓読するときには読まない字であるが、このような文字を何というか。また、その働きについて簡潔に書きなさい。

〔問三〕 〓線 c の書き下し文に合うように、送り仮名と返り点を付けなさい。

食 而 不 知 其 味

五次の〔問一〕～〔問三〕に答えなさい。

〔問一〕熟語の構成に関する問題について、次の(一)、(二)の問いに答えなさい。

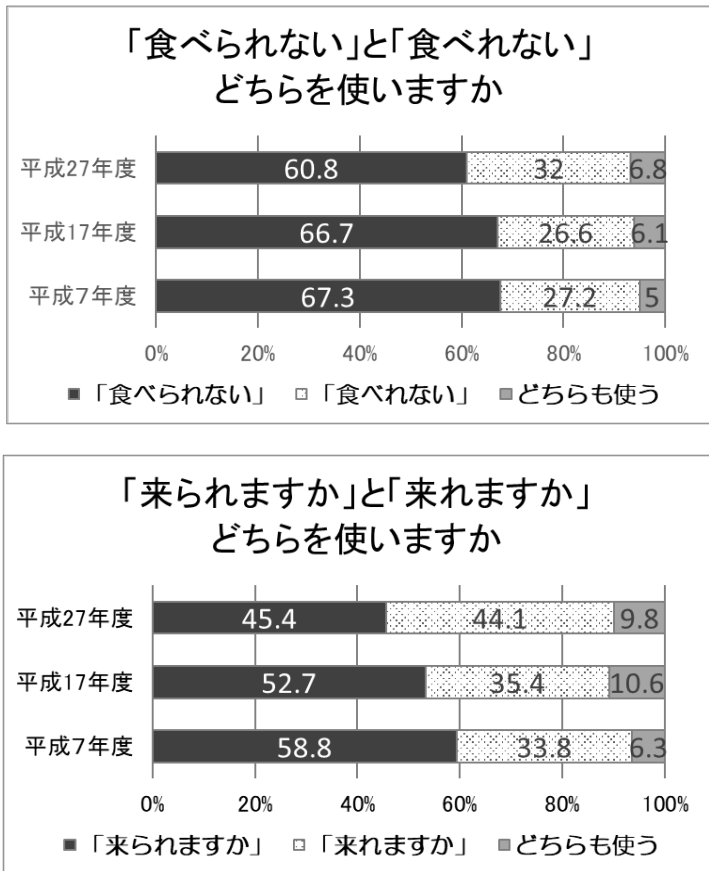
(二) 次の①②の熟語の構成として適切なものを、後のア～オから記号で選びなさい。

- ① 黑板      ② 点滅

ア 似た意味の漢字を重ねたもの  
イ 反対の意味の漢字を重ねたもの  
ウ 上下で主語・述語の関係のもの  
エ 上下で修飾・被修飾の関係のもの  
オ 上の字が下の字の意味を打ち消しているもの

(二) 熟語の構成の授業で、「握手」の構成を視覚的に説明したい。板書でどのように示すかを矢印や記号などを用いて書きなさい。

〔問二〕次の資料は、文化庁の「国語に関する世論調査」の一部である。後の(一)、(二)の問いに答えなさい。



(一) 「食べられない」を品詞分解し、それぞれの品詞名を答えなさい。

(二) 「食べれない」「来れますか」といった「ら抜き言葉」の使用について、資料から分かることと、そのことに対するあなたの考えを、理由も含めて書きなさい。

〔問三〕「板」という漢字を使って、行書の特徴である①「点画の省略」と、②「点画の連続(直接連続)」について説明したい。「板」を行書で書き、①・②の特徴が出ている部分を囲み、①・②をつけなさい。





国語 解答用紙
二枚中の二
受験番号
氏名

(3年)

(問八)	(問七)	(問六)	(問五)	(問三)	(問二)	(問一)
						名前
				(問四)		時代
				a		
				b		

(問三)	(問二)	(問一)	
食 而 不 知 其 味	文字  ----- 働き	②	①

(問二)		(問一)
(二)	(一)	(一)
	食 べ ら れ な い	①
		②
		(二)は下欄
(問三)	(問一)(二)	

三

四

五

以下はあくまでも解答の一例です

国語 解答用紙	二枚中の一	受験番号	氏名
---------	-------	------	----

(3年)

〔問四〕	(二)	活動することを目的と考えるのではなく、言語活動を通して、単元で育成すべき資質・能力を身に付けていく。		等	4点																
		スピーチに対しての感想が中心になってしまい、適切な引用の仕方についての記述がないので、授業のねらいを示したり振り返りをさせたりする際に、身に付けさせたい力を意識させるようにする。		等	4点																
〔問三〕	(二)	同じテーマの本にもたくさん種類があることを知り、幅広い読書をするにつながる。		等	4点																
		活動することを目的と考えるのではなく、言語活動を通して、単元で育成すべき資質・能力を身に付けていく。		等	4点																
〔問二〕	(三)	伝えたいことが整理されており、正確に伝えることができる。		等	3点																
		引用する文章が適切な量であること。		等	3点																
		長所 短所 原稿を読んでしまい、相手を見て話すことができない。		等	3点																
〔問一〕	(二)	読書センター		情報センター	完答3点																
		奥付		2点																	
		a 太宰治		b 萩原朔太郎	2点×2																
〔問七〕	が	働	か	ない	か	ら	。	等	4点												
		ず	、	脳	の	皮	膚	か	ら	熱	を	逃	が	す	こ	と	き	な	く	な	る
〔問六〕	外	気	温	低	く	な	る	と	活	動	が	す	こ	と	き	な	く	な	る	機	構
		が	働	か	ない	か	ら	。	等	4点											
〔問五〕	恒温動物(は)	2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
		2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
〔問四〕	眠気	2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
		2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
〔問三〕	需要	2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
		2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
〔問二〕	a	しかし		b		つまり		ウ		徹夜		等		4点							
		2点×2		2点×3		等		4点													
〔問一〕	ア	せいぎよ		代謝		ウ		徹夜		等		4点									
		2点×3		等		4点															

二

〔問八〕	手	こ	す	的	大	が	ず	手	外	シ	ス	テ	ム	が	発	達	し	た	上		
		と	る	に	脳	働	、	先	気	休	息	、	強	回	復	を	図	る	等		
〔問七〕	が	働	か	ない	か	ら	。	等	(四十八字)	シ	ス	テ	ム	が	発	達	し	た	上		
		か	な	い	か	ら	。	等	(四十八字)	シ	ス	テ	ム	が	発	達	し	た	上		
〔問六〕	外	気	温	低	く	な	る	と	活	動	が	す	こ	と	き	な	く	な	る	機	構
		が	働	か	ない	か	ら	。	等	4点											
〔問五〕	恒温動物(は)	2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
		2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
〔問四〕	眠気	2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
		2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
〔問三〕	需要	2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
		2点		2点		2点		2点×2		2点×3		等		4点							
〔問二〕	a	しかし		b		つまり		ウ		徹夜		等		4点							
		2点×2		2点×3		等		4点													
〔問一〕	ア	せいぎよ		代謝		ウ		徹夜		等		4点									
		2点×3		等		4点															

(九十九字)

等 6点

以下はあくまでも解答の一例です

国語 解答题用紙	二枚中の二	受験番号	氏名
----------	-------	------	----

(3年)

〔問一〕	名前 おくのほそ道 (奥の細道 等も可)	1点	時代 江戸時代	1点
〔問二〕	旅行をした時の体験や感想などを書き綴った文章	等	3点	
〔問三〕	歌枕	3点	〔問四〕	a おのずから 2点 b おおい 2点
〔問五〕	卯の花の白いところに、さらに白い茨の花が咲き誇って、雪の折にでも関を越えているような気がする。	等	4点	
〔問六〕	あまりに素晴らしい景色で、この様子を誰が絵画や詩文に表現できるだろうか。だれも表現なんてできない。	等	4点	
〔問七〕	鮮やかな色彩で表現することで自然の豊かさを表している。	等	4点	
〔問八〕	最上川の涼しさや清涼感から「すずし」と表現したものの、五月雨で増水して水があふれかえり、船がひっくり返りそうになるほどの最上川の激しさを表すには、「はやし」の方が適切だと思ったから。	等	6点	

四

〔問一〕	① 心焉(こころ)に在らざれば、視れども見えず ② 心が上の空の状態では、見ているようでも実際には何も見えていないということ。(心を集中させなければ、真実を見抜くことは難しいということ。)	2点 3点
〔問二〕	文字 置き字 働き 語句と語句との関係を示したり、文の流れを整えたりする働き	等 完答3点
〔問三〕	食 而 不 知 其 味 ヘドモ レ ニ ラ ノ ヲ	2点

五

〔問一〕	① エ ② イ	2点×2 (二)は下欄
〔問二〕	(二) 食べられない 動詞 助動詞 助動詞 完答3点	〔問一〕(二) 握る手を ※下から上の矢印等も可 3点
〔問三〕	② 板	4点

〔問二〕

(二)

・ここ二十年の間に、いわゆる「ら抜き言葉」を使う人が増えている。言葉は時代とともに変化していくものなので、柔軟に受け入れるべきである。

・「ら抜き言葉」を使う人が少しずつ増えている。助動詞「られる」は受け身や尊敬、可能等の意味があり、「ら抜き言葉」はそれらを区別するよさもある。今後今まで以上に一般的になると考えられる。

・「ら抜き言葉」を使う人が増えているが、まだ過半数には届かず、従来の言葉遣いをしている人の方が多い。昨今「言葉の乱れ」が問題になることも多いため、許容するには時期尚早であると考える。等

3点×2(資料から分かること・考え)